



## 2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年10月30日  
上場取引所 東

上場会社名 株式会社プロシップ  
 コード番号 3763 URL <https://www.proship.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山口 法弘  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営推進本部長 (氏名) 生田 厚志 TEL 03-5805-6121  
 四半期報告書提出予定日 2020年11月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第2四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年9月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	2,152	△5.7	571	46.0	589	40.2	401	41.8
2020年3月期第2四半期	2,282	27.6	391	△15.8	420	△13.2	282	△15.4

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 420百万円 (45.9%) 2020年3月期第2四半期 288百万円 (△14.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	26.33	26.01
2020年3月期第2四半期	18.66	18.46

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	11,085	9,112	80.8
2020年3月期	11,067	9,346	83.2

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 8,955百万円 2020年3月期 9,213百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	45.00	45.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	—	—	35.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

(注) 2020年3月期の期末配当金の内訳は、普通配当35円00銭、創立50周年記念配当10円00銭となります。

### 3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期	5,400	6.9	1,690	15.0	1,730	12.7	1,160	11.9

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 ー 社（社名）除外 ー 社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期2Q	15,238,200株	2020年3月期	15,232,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	2,029株	2020年3月期	2,009株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期2Q	15,230,971株	2020年3月期2Q	15,154,335株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	9
3. 補足情報 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症により社会・経済活動が停滞する極めて厳しい状況となりました。足元では経済活動が徐々に再開し景気持ち直しの動きがみられるものの、雇用環境は依然として厳しい状況にあり、先行き不透明な状況が続いております。

情報サービス産業におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により一部の企業でIT投資を控える動きがありましたが、企業による働き方改革や海外グループ会社を含めたガバナンス強化等を背景としてIT投資は堅調に推移いたしました。

このような状況下で当社グループは、主力である固定資産管理ソリューションにおいて海外を含めたリース資産管理への対応を行う等、上場大企業・中堅企業の業務効率化や経営管理強化等に資するソリューションを展開しております。当第2四半期連結累計期間の売上高については、下期に売上計上予定の案件が多くあることから前年同期比減収となりましたが、利益面については、前期に発生した退職金規程の変更に伴う退職給付費用189百万円

(売上原価147百万円、販売費及び一般管理費37百万円、仕掛品5百万円)の影響がなくなったこと等から前年同期比増益となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高2,152百万円(前年同期比5.7%減)、営業利益571百万円(同46.0%増)、経常利益589百万円(同40.2%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益401百万円(同41.8%増)となりました。

セグメントの業績は次の通りであります。

#### ①パッケージソリューション事業

主力の固定資産ソリューションにおきましては、顧客のIFRS(国際会計基準)対応や既存システムの刷新等のニーズを受けて、新規ユーザーの獲得及び既存ユーザーへのバージョンアップを推進いたしました。

当第2四半期連結累計期間における売上高は2,030百万円(前年同期比6.7%減)となりましたが、前期に発生した退職金規程の変更に伴う退職給付費用の影響がなくなったこと等から、営業利益は543百万円(同44.9%増)となりました。

#### ②その他事業

その他事業におきましては、主に連結子会社である株式会社プロシップフロンティアで行っており、既存顧客の受託開発や運用管理等の対応を行ってまいりました。

当第2四半期連結累計期間における売上高は152百万円(前年同期比1.0%増)となり、前期に発生した退職金規程の変更に伴う退職給付費用の影響がなくなったこと等から、営業利益は27百万円(同92.3%増)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産・負債・純資産の状況

##### (資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は9,422百万円となり、前連結会計年度末に比べ20百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金が69百万円、仕掛品が193百万円増加した一方、売掛金が280百万円減少したことによるものであります。固定資産は1,662百万円となり、前連結会計年度末に比べ37百万円増加いたしました。

この結果、総資産は11,085百万円となり、前連結会計年度末に比べ17百万円増加いたしました。

##### (負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は1,549百万円となり、前連結会計年度末に比べ241百万円増加いたしました。これは主に未払法人税等が119百万円減少した一方、パッケージ保守に伴う前受金の増加等によりその他が280百万円増加したことによるものであります。また固定負債は423百万円となりました。

この結果、負債合計は1,973百万円となり、前連結会計年度末に比べ251百万円増加いたしました。

##### (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、9,112百万円となり、前連結会計年度末に比べ234百万円減少いたしました。

この結果、自己資本比率は80.8%(前連結会計年度末は83.2%)となりました。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、5,310百万円（前年同期比4.1%増）となりました。当第2四半期連結累計期間の各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は830百万円（前年同期比45.4%減）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益、減価償却費等があった一方、たな卸資産が増加したこと等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は81百万円（前年同期比56.0%減）となりました。これは主に、無形固定資産の取得による支出があった一方、投資有価証券の取得による支出が減少したことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は679百万円（前年同期比32.8%増）となりました。これは主に、配当金の支払によるものであります。

## （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社では、前連結会計年度末時点で見込んでいる当連結会計年度の売上計上予定の案件を商談の進捗度別に集計・精査して売上高見込とし、予定している投資や過年度の費用発生の推移等から当連結会計年度の費用を見込むことで連結業績予想を作成しております。

当第2四半期連結累計期間における受注高は2,377百万円（前年同期比11.6%増）、受注残高は4,573百万円（同8.4%増）と堅調に推移しており売上見込に大きな変動はなく、費用面もほぼ当初予定通りに推移しております。

以上のことから、2020年5月8日の「2020年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,241,392	8,310,485
売掛金	947,487	666,722
仕掛品	204,301	397,634
貯蔵品	498	509
その他	49,230	47,388
流動資産合計	9,442,910	9,422,739
固定資産		
有形固定資産	16,675	15,711
無形固定資産		
ソフトウェア	230,617	238,626
その他	2,614	2,614
無形固定資産合計	233,232	241,241
投資その他の資産		
投資有価証券	993,250	1,020,811
その他	381,923	386,348
貸倒引当金	-	△1,347
投資その他の資産合計	1,375,174	1,405,812
固定資産合計	1,625,082	1,662,766
資産合計	11,067,992	11,085,505

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	154,131	172,160
未払法人税等	322,677	202,876
賞与引当金	61,619	143,651
役員賞与引当金	39,400	21,262
受注損失引当金	1,518	601
その他	729,107	1,009,402
流動負債合計	1,308,453	1,549,953
固定負債		
役員退職慰労引当金	109,200	109,200
退職給付に係る負債	303,931	314,110
固定負債合計	413,131	423,310
負債合計	1,721,584	1,973,263
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	508,204	511,573
資本剰余金	501,763	505,132
利益剰余金	8,224,756	7,940,462
自己株式	△1,635	△1,663
株主資本合計	9,233,089	8,955,505
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△19,826	109
その他の包括利益累計額合計	△19,826	109
新株予約権	133,146	156,627
純資産合計	9,346,408	9,112,241
負債純資産合計	11,067,992	11,085,505

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	2,282,634	2,152,284
売上原価	1,300,706	1,023,210
売上総利益	981,927	1,129,073
販売費及び一般管理費	590,775	557,878
営業利益	391,151	571,195
営業外収益		
受取利息	12,411	12,992
受取配当金	13,108	2,919
その他	4,834	2,707
営業外収益合計	30,353	18,619
営業外費用		
為替差損	1,103	612
営業外費用合計	1,103	612
経常利益	420,402	589,202
特別利益		
新株予約権戻入益	1,009	2,418
特別利益合計	1,009	2,418
税金等調整前四半期純利益	421,412	591,621
法人税等	138,559	190,564
四半期純利益	282,852	401,056
親会社株主に帰属する四半期純利益	282,852	401,056



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	282,852	401,056
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,619	19,935
その他の包括利益合計	5,619	19,935
四半期包括利益	288,471	420,992
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	288,471	420,992

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	421,412	591,621
減価償却費	53,617	63,688
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	-	1,347
賞与引当金の増減額 (△は減少)	84,470	82,032
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△19,200	△18,138
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	191,746	10,179
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	△19,637	△917
受取利息及び受取配当金	△25,519	△15,911
為替差損益 (△は益)	1,100	612
新株予約権戻入益	△1,009	△2,418
売上債権の増減額 (△は増加)	666,212	280,764
たな卸資産の増減額 (△は増加)	67,827	△193,343
仕入債務の増減額 (△は減少)	499	18,028
前受金の増減額 (△は減少)	396,827	394,856
その他	△80,305	△92,291
小計	1,738,040	1,120,109
利息及び配当金の受取額	25,374	17,024
法人税等の支払額	△240,410	△306,237
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,523,004	830,896
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△4,468	△2,049
無形固定資産の取得による支出	△69,206	△68,474
投資有価証券の取得による支出	△110,033	-
敷金及び保証金の差入による支出	△2,436	△11,328
投資活動によるキャッシュ・フロー	△186,143	△81,851
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
新株予約権の行使による株式の発行による収入	15,960	5,828
自己株式の取得による支出	△135	△27
配当金の支払額	△527,313	△685,139
財務活動によるキャッシュ・フロー	△511,488	△679,339
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,100	△612
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	824,271	69,092
現金及び現金同等物の期首残高	4,275,330	5,241,392
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,099,602	5,310,485

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用につきましては、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は「法人税等」に含めて表示しております。

## 3. 補足情報

受注及び販売の状況

## ①受注実績

当第2四半期連結累計期間の受注状況を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目別	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)			
	受注高(千円)	前年同期比(%)	受注残高(千円)	前年同期比(%)
パッケージ	1,609,177	33.6	2,281,308	20.8
保守	657,455	△22.3	2,217,710	△2.1
受託開発	69,403	124.5	31,141	116.7
運用管理等	41,435	△17.2	43,111	△18.1
合計	2,377,471	11.6	4,573,272	8.4

(注) 1. 金額は販売価格によっております。

2. 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

3. パッケージにはユーザー固有のカスタマイズを伴わないパッケージライセンスに係る受注も含んでおります。

4. 運用管理等には商品受注を含んでおります。

## ②販売実績

当第2四半期連結累計期間の販売実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目別	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	
	売上高(千円)	前年同期比(%)
パッケージ	1,187,571	△12.7
保守	843,359	3.3
受託開発	53,803	25.8
運用管理等	67,550	7.4
合計	2,152,284	△5.7

(注) 1. 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

2. パッケージにはユーザー固有のカスタマイズを伴わないパッケージライセンスに係る売上も含んでおります。

3. 運用管理等には商品売上を含んでおります。